

肩外転装具

オモインモビル (50A10)

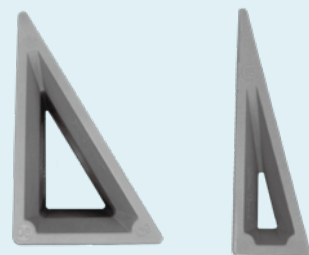
- 外転ブロックで5種類の角度選択が可能
- 左右兼用構造により1つで様々なユーザーに対応
- 付属のオプションパーツで装着感 UP
- 別売りの外旋パーツで外旋設定可能



オモインモビル (50A10) ブロックの選択で外転角度を設定する肩装具

肩関節の各種疾患に伴う術後や外傷後などの安定のための肩関節外転位保持する装具です。
付属の外転ブロックの選択と取り付け方向により、0°、15°、30°、60°、90°から保持角度を選択・設定します。
また左右兼用構造になっていますので、オモインモビルで様々なユーザーに対応することが可能です。

付属の外転ブロック (2種)



両面ファスナー
(0度用)



納品時は右肩用です。左肩用への変更も簡単に行うことができます。
動画でその方法をご覧ください。



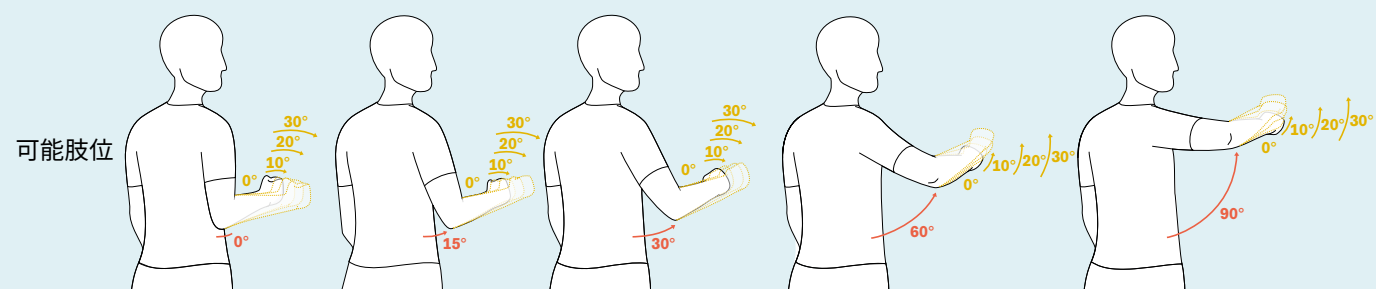
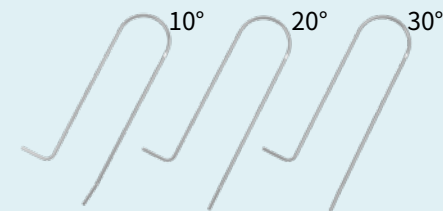
WEB サイト：
動画集ページ



設定可能角度

選択した外転ブロックは腋窩部に合わせて貼りつけます。
外旋パーツを使用すると外旋角度も変更できます。

外旋パーツセット (29A222) *別売り。3種セット。



可能肢位



すっきりとした見た目の本体は、
フレーム構造です。アームサポート
部分はカバーを外して洗うことも可
能です。

掌部の置き心地がいいように、手部
にはアーチ状のパッドがついていま
す。



ショルダーベルトには厚めのショルダー
パッドが付いています。また付属の圧迫
軽減ベルトを取り付けると、首周りに
かかる圧を体幹でも支えることができま
す。(本ページ下参照)

ウェストベルトは本体フレーム
を体幹に装着するために重要
です。適度な太さでしっかりと
留めることができます。

快適度を上げる付属のオプションパーツ

圧迫軽減用ベルト

ショルダーパッドに付いているタブ
につけて反対側の腋窩下で交差させ
ます。ウェストベルトにとりつけ
ると、首周りにかかる重みを体幹
でも支えることができます。



クッションパッド

患肢の腋窩部も上肢の重みで圧迫
を受けやすい箇所です。腋窩部に
あたる箇所に両面ファスナーを
使用してはりつけ圧を緩和します。



上腕サポートベルト

アームベルトは合計3本ですが、
上腕遠位に追加したい場合に、後
から取り付けることができます。



適応

肩関節の動きを外転ブロックの0°、15°、30°、60°、90°の位置で止め、負担を軽減するために使用。

- 脱臼 ● 肩の不安定性 ● 上腕骨頭骨折後の骨粗鬆症 ● 肩人工関節置換術後
- 回旋筋腱板の治療 / 肩インピンジメント症候群 など

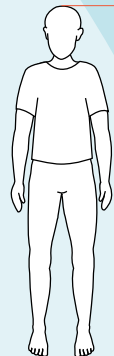
(適応症例は、海外で認可されたものです。適応については医師による診断が必要です。)

サイズ

発注品番	サイズ	適用範囲
		身長 (cm)
50A10=S	S	150-165
50A10=M	M	165-175
50A10=L	L	175 以上

- 左右兼用

《サイズの測り方》
装着者の身長を参考に選択します。

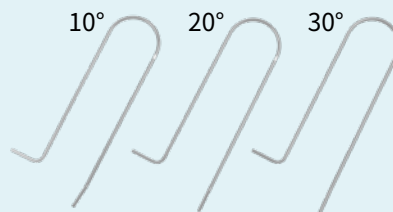


別売りのオプションパーツ

外旋パーツセット

発注品番	左右	サイズ
29A222=R-S/M	右	S/M
29A222=R-L		L
29A222=L-S/M	左	S/M
29A222=L-L		L

- 外旋角度 3 種のセットです。



その他の肩装具

オモ インモビル スリング (50A8)



前腕を体幹前面で保持し上肢を懸垂します。腰ベルトが付属しているため、上肢を体幹に固定し、安定した肢位で保持することができます。

オモ インモビル スリング アブダクション (50A10)



オモ インモビル スリング (50A8) に外転パッド (外転枕) が付属したモデルです。肩関節を 15° 外転位で保持、上肢を懸垂することが可能です。

オモニューレкса プラス (5065N)



脳卒中片麻痺における垂脱臼用に開発された上肢懸垂装具です。伸展位にて肩関節を保持することで、姿勢や歩容の改善が期待できます。

お問い合わせ先

- ・本カタログは医師または義肢装具士などの医療従事者向けです。
- ・本カタログ掲載の製品を使用される際には、必ず義肢装具士および医師が調整を行ってください。
- ・予告なく製品の仕様やデザインが変更になることがあります。
- ・カタログの写真と実際の製品とは、色などに違いがある場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・本誌の内容は 2024 年 11 月現在のものです。

オットーボック・ジャパン株式会社
〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 野村不動産芝大門ビル4F
TEL. 03-6739-4090 (代表) FAX. 03-6739-4097 www.ottobock.com/ja-jp